

三井住友海上プライマリー生命の概要

三井住友海上プライマリー生命は、お客さまに“いっそう輝く未来”をお届けするため、変わらぬ『想い』を社名に込め、これからもお客さまに『安心』をお届けする企業として成長を続けていきます。

お客さまに対する

三井住友海上プライマリー生命の

「想い」

プライマリー (Primary)

「基本的な、最初の、第一位の、主要な」

プライマリー (Primary) には「基本的な、最初の、第一位の、主要な」という意味があります。「基本」に忠実な会社であり、常に「お客さま第一」「お客さま基点」という原点に立つ会社でありたいとの企業姿勢、ならびに個人年金保険業界のリーディングカンパニーであり続けたいとの決意を社名に込めています。

「プライマリー」をお届けするための

当社プロモーションツールのご紹介

ビジュアルシンボル

白いギフトボックスには、個人年金保険という商品を通じて、お客さまへ輝く未来をお届けしたいという、当社の願いを込めています。

個人年金は、
未来への贈りもの。



プロモーションキャラクター

当社では、商品のプロモーションキャラクターとして、2011年4月よりサンエックス株式会社の“リラックマ”を起用しています。

お客さまが第二の人生を
リラックスして
生き生きと過ごして
いただけるように



「プライマリー」を実現するための

経営理念(ミッション)

グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます。

経営ビジョン

商品・サービスにおける品質向上を通じて、一人ひとりのお客さまからの信頼を獲得し、成長を実現します。

行動指針(バリュー)

お客さま第一	CUSTOMER FOCUS カスタマー・フォーカス	わたしたちは、常にお客さまの安心と満足のために、行動します。
誠実	INTEGRITY インテグリティ	わたしたちは、あらゆる場面で、あらゆる人に、誠実、親切、公平・公正に接します。
チームワーク	TEAMWORK チームワーク	わたしたちは、お互いの個性と意見を尊重し、知識とアイデアを共有して、ともに成長します。
革新	INNOVATION イノベーション	わたしたちは、ステークホルダーの声に耳を傾け、絶えず自分の仕事を見直します。
プロフェッショナリズム	PROFESSIONALISM プロフェッショナリズム	わたしたちは、自らを磨き続け、常に高い品質のサービスを提供します。

※上記はMS&ADインシュアランスグループとして掲げる経営理念(ミッション)、経営ビジョン、行動指針(バリュー)に基づくものです。

社 名	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社 Mitsui Sumitomo Primary Life Insurance Company, Limited
設 立	2001 年 9 月 7 日
営 業 開 始	2002 年 10 月 1 日
資 本 金	657.95 億円 (資本準備金 247.35 億円を含む)
取締役社長	永井 泰浩
従 業 員 数	390 名
本社所在地	東京都中央区八重洲一丁目 3 番 7 号 八重洲ファーストフィナンシャルビル



お客さまに対する 三井住友海上プライマリー生命の

「安心」

“お客さま第一”の決意

常にお客さまの 安心と満足のために

社名の「プライマリー」に込めた想いのとおり、
全社員がお客さまに最高品質の商品・サービスを
ご提供し続けることを第一としています。

詳細は P6～ お客さま第一の業務運営に関する方針 ▶
詳細は P22～ お客さま満足度の向上に向けた取り組み ▶

高い専門性

お客さまの 未来を支える商品に特化

お客さまに、より豊かなセカンドライフを
お過ごしいただくため、個人年金保険や
終身保険といった資産形成型商品に特化した
ビジネスを展開しています。

詳細は P28～ 商品の開発状況と販売商品の一覧 ▶

確かな実績

金融機関窓販※の パイオニア

※銀行、証券会社など金融機関の窓口での保険販売
個人年金保険の銀行窓販が解禁となった
2002年10月に、金融機関窓販の専門会社として
営業を開始し、常にマーケットをリードしています。

詳細は P52～ コーポレート・業績データ I. 1 沿革 ▶

研修のプライマリー

お客さまの求める 安心をお届けするため 代理店をサポート

お客さまのニーズにお応えする保険商品を適切に
ご提供するため、代理店の人財育成・
スキルアップを積極的にサポートしています。

詳細は P32～ 教育・研修の充実に向けた取り組み ▶

身近な販売窓口

140を超える 金融機関で販売

多くの金融機関を通じて、
全国各地で未来への安心をお届けしています。

(2021年3月末現在:142金融機関)

日本を代表する 保険・金融グループ

MS&ADインシュアランス グループの一員

世界トップ水準の保険・金融グループを目指す
MS&ADインシュアランス グループの成長領域の
一つである、国内生命保険事業を担っています。

詳細は P10～ MS&ADインシュアランス グループについて ▶